
SAMSUNG TECHWIN

デジタルカラーカメラ

ユーザーマニュアル

SCB-2001



SAMSUNG

安全上のご注意

	注意 感電の危険がありますので開けないで下さい	
注意：感電の恐れがありますので裏カバーは開けないで下さい。如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。資格のあるサービス・スタッフにお問い合わせ下さい。		



この記号は、この器具には感電する恐れのある高電流が存在することを示しています。



この記号は、この器具には操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災または感電防止のため、この装置を雨または湿気にさらさないでください。
- 防止のため、この器具は設置説明書に従って床/壁にきちんと取り付けてください。
- この供給電源が240V ac の場合、適切なプラグアダプタを使用してください。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプターのみを使用してください。他のアダプターを使用すると火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 源コードを誤って接続したり、バッテリーを取り替えたりすると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. ひとつのアダプターに複数のカメラを接続しないで下さい。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んで下さい。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. カメラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体（例：スクリーンドライバ、硬貨、貴金属等）や水の入った容器を置かないで下さい。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。
7. 器を湿度や埃、すすのある場所に設置しないで下さい。火災や感電の原因になります。
8. 装置から異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止して下さい。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービス・センターにお問い合わせ下さい。このような状態で使用し続けると火災や感電の原因になります。
9. 本品が正常に機能しない場合には、お近くのサービスセンターにお問い合わせ下さい。如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。（サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません。）
10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないで下さい。火災や感電の原因になります。

2 - デジタルカラーカメラ

注

1. 製品
2. 高
3. 一
4. 和
5. 直
6. 通
7. C
8. 直
9. 横

9. ヌ

FCG

本機

1) 本

2) こ

い

注

本機
れに
る適
本機
波妨
場合

安全上のご注意

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないで下さい。
2. 高温(50°C 超)、低温(-10°C 未満)あるいは高温になる可能性のある場所に設置しないでください。設置すると、火事あるいはショートが発生する可能性があります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっているのを確認してから移動あるいは設置し直してください。
4. 稲妻がある場合には電源プラグをコンセントから抜いて下さい。この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
5. 直射日光や放熱源に近づけないで下さい。火災の原因になります。
6. 通気性のいい場所に設置して下さい。
7. CCD イメージセンサに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにして下さい。
8. 機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
9. メインプラグは切断装置として使用され、いつでも利用可能になります。

FCC 声明

本機はFCC 規則第15 章に適合しています。操作は以下の2 つの条件を前提とします:

- 1) 本装置が有害な電波妨害を引き起こさないこと。
- 2) この装置は不適切な操作に起因する電波妨害を含む如何なる電波妨害も受け入れなければならない。

注記

本機は、FCC 規則第15 章に定められたクラス A デジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規制要件は機器が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提案するために考案されました。

本機は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こすおそれがあります。住宅地域における本機の使用は有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。



IC遵守のお知らせ

本クラスAデジタル装置は、ICES-003のCanadian interference-Causing Equipment Regulation(カナダ障害原因装置規制)の全ての必要条件を満たしています。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んで下さい。
2. 本書の指示を守ってください。
3. 全ての警告を留意してください。
4. 全ての指示に従って下さい。
5. 本機を水の傍で使用しないで下さい。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行って下さい。
7. どの換気孔も塞がないようにして下さい。メーカーの指示に従って取り付けて下さい。
8. ラジエーター、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプを含む）などの熱源の傍に設置しないで下さい。
9. 分極タイプあるいは接地タイプのプラグの安全目的を必ず守ってください。
分極プラグには一方が他方より幅広い2本の足が付きます。接地プラグには2本の足とアース（接地）差込み先が付いています。2本の平たい足あるいは3本めの差込み先はユーザーの安全のために付いています。
提供されたプラグがお使いのコンセントに合わない場合には、旧式のコンセントの交換について電気技師にご相談下さい。
10. 特にプラグ、ソケット、機器との接点でコードが踏まれたり引っ張られたりしないよう電源コードを保護してください。
11. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは機器と一緒に販売されたもののみを使用してください。
13. 機器のプラグをコンセントから抜きます。カートの使用中、カートと機器を動かす際には転倒による損傷に注意して下さい。
14. 全ての修理は資格のあるサービス・スタッフに任せて下さい。修理は電源コードあるいはプラグの損傷、液体をこぼした、または物体を機器内に落としてしまった、機器を雨や湿度にさらしてしまった、正常に機能しない、あるいは機能の低下など、様々な原因で機器が損傷した場合に必要となります。



製品を水滴や水がかかる様な所にさらさないでください。花瓶などの液体が入っている物は近くに置かないで下さい。

目次

はじめに

特徴	6
製品および付属品	7
部品の名称および機能	8

取付け

自動絞りレンズ用コネクタへの接続	11
レンズの取付け	11
ケーブルの接続および動作の確認	12

OSDメニューの使用法

メニューのアイコンの使用法	13
メインメニュー	13
PROFILE	14
カメラ設定	16
INTELLIGENCE	22
プライバシーゾーン設定	24
その他設定	25
COMMUNICATION	26
SYSTEM INFORMATION	26

仕様

仕様	28
----	----

はじめに

特徴

❖ 高解像度

- ・このカメラは、最高レベルのフルデジタル画像処理および特殊アルゴリズム技術を使用して600本の高解像度を実現しています。

❖ インテリジェントモーション検知およびトレース

- ・被写体のモーションを自動的に検知するインテリジェント機能です。被写体が仮想フェンスや仮想エリアを通過、侵入、または終了した場合にアラート音を発するように仮想フェンスを設定できます。

❖ XDR (拡張ダイナミックレンジ)

- ・ガンマ補正をアクティブにコントロールし、一定のピクセル単位で周辺輝度のコントラストを操作して最適な可視性を決定します。

❖ デイ/ナイト

- ・この機能を使用すると、通常値を下回る照度下での赤外線除去フィルタ機能を無効にすることができます。

❖ 高感度

- ・最新のSONY Super-HAD IT CCDを使用して、高感度の画像を実現します。

❖ 低照度

- ・最悪の環境であってもカメラが被写体を識別できるようにする低照度機能やDay/Night機能などのデジタル信号技術を使用しています。

❖ すぐれた逆光補正

- ・被写体の後ろに明るい照明や日光がある場合、影になった被写体の画質が自動的に改善されます。

❖ デジタル電源同期

- ・フルデジタル化されたラインロック機能により、直接垂直カメラ同期が調整され、カメラの操作性と信頼性が強化されます。

❖ 出力信号設定

- ・画像反転(水平、垂直、またはその両方)、プライバシー、水平/垂直方向プロファイルおよびデジタルズームの各ビデオ出力信号を設定することができます。

❖ OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニュー

- ・OSDメニューは、カメラの状態を表示し、機能をインタラクティブに設定するために提供されています。

❖ 同軸ケーブル通信

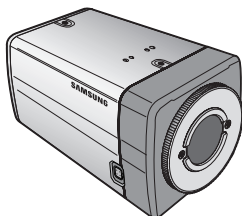
- ・ビデオ信号を転送するための同軸ケーブルと制御信号を重畳させるためのリモートコントロール機能です。設置または修復時に、追加ケーブルを必要とせずに通信コントローラ(オプション)を制御できます。

はじめに

製品および付属品

◆ 製品および付属品

・ 主な製品



カメラ

・ 付属品



カメラホルダー
(取付け用)



C取付け用アダプタ



ユーザーマニュアル

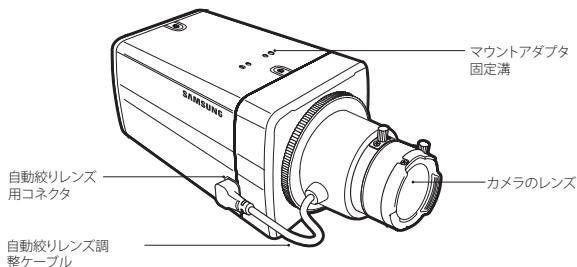


自動絞リレンズ用コネ
クタ

はじめに

部品の名称および機能

❖ 側面



・ 自動絞りレンズ用コネクタ

この溝は、カメラを設置するブラケットの一部であるマウントアダプタをネジで留めるために使用します。

・ 自動絞りレンズ調整ケーブル

このケーブルは、自動絞りレンズを調整するため電源を供給しカメラからの信号を転送します。

・ マウントアダプタ固定溝

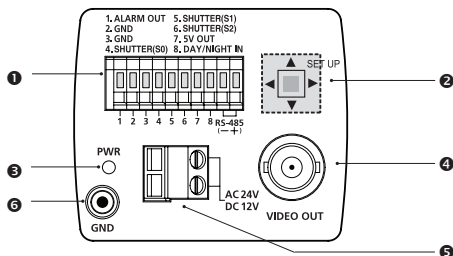
これらの溝は、カメラをブラケットに設置する際にブラケットに接続されるマウントアダプタのネジを固定するために使用します。

■ 注意:

- カメラレンズが汚れたら、レンズティッシュまたは純粋なエタノールを染み込ませた布でそっと拭き取ってください。

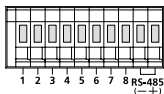
はじめに

❖ 背面パネル



① 入出力コネクタ

このコネクタにはRS-485制御信号、デイ/ナイト切替、およびアラーム出力信号のための入出力ポートがあります。



No.	機能	説明
1	アラーム出力	モーション検知のアラーム出力ポート。(オープンコレクタタイプ)
2	GND	接地ポート
3	GND	接地ポート
4	SHUTTER (S0)	外部の高速シャッターモードを選択するポートです。 LOW (0V) に接続されている場合、内部がオンになります。
5	SHUTTER (S1)	外部の高速シャッターモードを選択するポートです。 LOW (0V) に接続されている場合、内部がオンになります。
6	SHUTTER (S2)	外部の高速シャッターモードを選択するポートです。 LOW (0V) に接続されている場合、内部がオンになります。
7	5V出力	RS-485 JIGの電源供給ポート。一般的なDC +5V 100mA以内で使用
8	DAY/NIGHT IN	これはDAY&NIGHT変換用ポートです。 高 (DC +3V～+5V): DAY(COLOR)モード 低 (0V): NIGHT(BW)モード
9	RS-485 DATA-	これはRS-485 DATA-信号ラインへの接続ポートです。
10	RS-485 DATA+	これはRS-485 DATA+信号ラインへの接続ポートです。

はじめに

② SETUP スイッチ

このスイッチは、機能またはプロパティの設定に使用します。このスイッチを2秒以上押すと、MAIN MENUが表示されます。

◀▶ (左/右): この右または左のスイッチを押して、メニュー上を左または右に移動するか、表示された値を変更することができます。

▲▼ (上/下): この上または下のスイッチを押して、メニュー上を上または下に移動することができます。

◻: メニュー内でこのスイッチを押し、選択した機能を確定します。

③ 電源表示LED

電源が正常に接続されている場合は赤いLEDが点灯します。

④ ビデオ出力ポート

これはモニターの映像出力ポートに接続され、映像信号を出力します。

⑤ 電源接続ポート

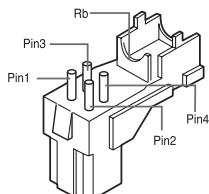
電源ケーブルに接続します。

⑥ GND

接地ポートです。

取付け

自動絞りレンズ用コネクタへの接続



以下のように、カバーされていないシャッター制御ケーブルを自動絞りレンズ用コネクタに接続します。

ピン番号	DC制御方式	ビデオ制御方式
1	Damp(-)	電源(+12V)
2	Damp(+)	該当なし
3	Drive(+)	ビデオ信号
4	Drive(-)	アース

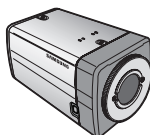
■ 特徴:

- レンズの制御方式をメニューで切り替えることができます。

レンズの取付け

CSレンズの使用時

図に示すように、CSレンズを時計回りに回して取り付けます。

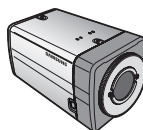


CS レンズ



CLレンズの使用時

Cマウントアダプタを時計回りに回して取り付け後、図に示すように、CLレンズが固定されるまで時計回りに回します。



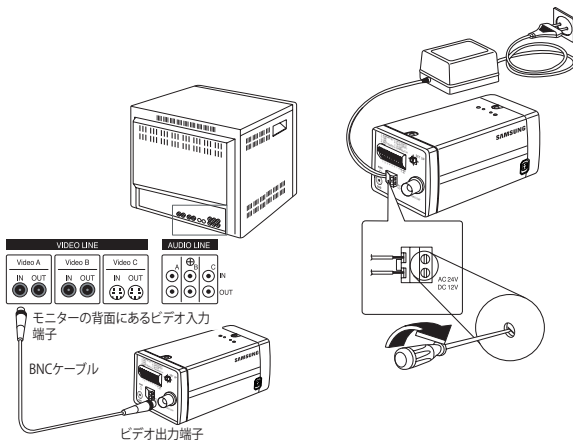
CLレンズ



取付け

ケーブルの接続および動作の確認

- ① BNCケーブルの一方の終端をカメラ背面にあるVIDEO OUTポートに接続します。
- ② BNCケーブルのもう一方の終端をモニターのVIDEO INポートに接続します。
- ③ 最後に、電源アダプタをカメラに接続します。
図に示すように、マイナスドライバーを使用し、2本の電源アダプタをカメラに接続することができます。
(GND: 白ストライプ線のケーブル)



■ 特徴:

- 極性とは関係なく任意のAC 24VおよびDC 12V電源を接続してください。

OSDメニューの使用方法

メニューのアイコンの使用方法

- **☒ (EXIT)**

メニューの設定を終了する前に、SAVEを選択して設定を保存するか、QUITを選択して設定を取り消します。

- **↵ (RET)**

前のメニューに戻ります。

- **☐ (SAVE)**

MASK AREA, PRIVACY ZONE などの設定を保存します。
設定を保存すると、メニューのQUITを選択しても変更内容はそのまま残ります。

- **☒ (DEL)**

MASK AREA, PRIVACY ZONE などの設定を削除するために使用します。
設定を削除すると、メニューのQUITを選択しても変更内容は復元されません。

メインメニュー



- **PROFILE**

カメラの設置条件に応じてモードを設定できます。

- **CAMERA SET**

カメラに関する機能とデータを設定します。

- **INTELLIGENCE**

モーション検知、トラッキングなどを設定することができます。

- **PRIVACY ZONE**

プライバシー関連の設定を行うことができます。

- **OTHER SET**

初期設定などを設定することができます。

- **COMMUNICATION**

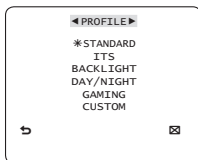
RS-485通信に関する設定を行います。

- **SYSTEM INFO.**

カメラのバージョンおよび通信設定などのシステム情報を表示します。

OSDメニューの使用法

PROFILE



PROFILE メニューで、次のカメラ設定を一度に選択できます。

カメラ設定メニュー		STANDARD	ITS	BACKLIGHT	DAY/NIGHT	GAMING
前のメニュー	サブメニュー					
IRIS		ALC	ALC	ALC	ALC	ALC
	ALC	-	-	-	-	-
	LENS	DC	DC	DC	DC	DC
	LEVEL	0	0	0	0	0
	BACKLIGHT	OFF	OFF	BLC	OFF	OFF
MOTION		(F.FAST)---	(F.FAST)---	NORM	(F.FAST)---	SLOW
DNR		MID	MID	MID	MID	MID
SHUTTER		OFF	AUTO1/250	OFF	OFF	OFF
SENS-UP		AUTOx4	AUTOx2	AUTOx4	AUTOx4	AUTOx4
XDR		MID	MID	MID	MID	MID
DAY/ NIGHT		AUTO	AUTO	DAY	AUTO	DAY
	NIGHT	-	-	-	-	-
	BURST	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
	EXT	-	-	-	-	-
	BURST	OFF	ON	OFF	OFF	OFF

OSDメニューの使用方法

カメラ設定メニュー		STANDARD	ITS	BACKLIGHT	DAY/NIGHT	GAMING
前のメニュー	サブメニュー					
WHITE BAL		DAY	DAY/NIGHT	DAY	DAY/NIGHT	DAY
	DAY	-	-	-	-	-
	MODE	ATW2	ATW1	ATW1	ATW1	ATW1
	RED	0	0	0	0	0
	BLUE	0	0	0	0	0
	NIGHT	-	-	-	-	-
	BRIGHTNESS	User setting allowed	MID	User setting allowed	MID	User setting allowed
	MODE	OFF	ATW2	OFF	ATW2	OFF
	RED	User setting allowed	0	User setting allowed	0	User setting allowed
	BLUE	User setting allowed	0	User setting allowed	0	User setting allowed
DETAIL		2	2	2	2	2

❖ ITS

自動的に設定され、トラフィック状態を簡単にチェックできます。

❖ BACKLIGHT

自動的に設定され、逆光が強い場面でも背景と被写体を識別できます。

❖ DAY/NIGHT

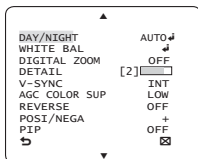
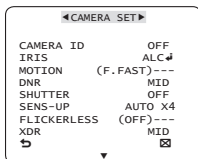
自動的に設定され、昼間または夜間それぞれの状態を最適化します。

❖ GAMING

自動的に設定され、通常の屋内の照明下でも撮影が可能です。

OSDメニューの使用法

カメラ設定

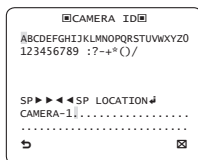


ズームカメラモジュールの一般機能を設定します。

▲▼◀▶ スイッチを使用してメニュー項目を選択します。

❖ CAMERA ID

[OFF, ON]



CAMERA ID は、カメラに一意の名称を割り当てるために使用します。**CAMERA ID** メニューを選択したまま **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。

CAMERA ID には54文字までの英数字または特殊文字を入力できます。**LOCATION** を選択して **SETUP** スイッチを押し、**CAMERA ID** の表示位置を移動します

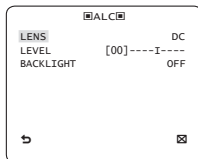
❖ IRIS

[ALC, ELC]

カメラへの日射強度を調整する場合は、**IRIS** メニューを使用します。

・ ALC (Automatic Light Control)

① ALCのサブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。



AIレンズのタイプを選択する場合は、**LENS** メニューを使用します。

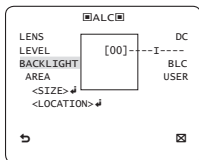
通常の操作では、**DC** タイプのレンズには **DC** を選択し、**VIDEO** タイプのレンズには **VIDEO** を選択します。

OSDメニューの使用法

全体の輝度を調整するには、**LEVEL** メニューを使用します。輝度を「+」で上げ、「-」で下げます。

- ② **BACKLIGHT** オプションを**BLC**に設定すると、**BLC**エリアを設定するメニューが表示されます。

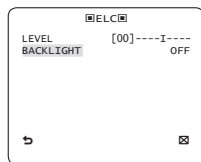
サイズと場所を定義し、必要な **BLC** ゾーンを設定することができます。



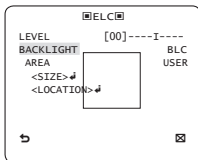
逆光が強い場で通常のカメラを使用すると、逆光のため被写体はモニターに暗く表示されます。この問題の解決に **BLC** (逆光補正) 機能を使用すると、このような高コントラストの場面でも画像の鮮明度が改善されます。

・ ELC (Electronic Light Control)

- ① **ELC** サブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。**ELC** (電子光量調整) 機能を有効または無効にできます。



- ② **ALC** 設定と同様に、**BLC** エリアを指定することができます。



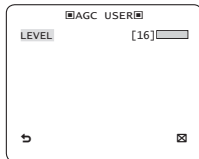
✧ AGC

[OFF, VERY LOW, LOW, MID, HIGH, VERY HIGH, USER, FIX]

AGC (自動利得修正) メニューを使用すると、カメラの **AGC** レベルを設定できます。**AGC** が有効な場合、ビデオ信号が通常値より弱くなると信号が増幅されて自動的にカメラの感度が上がります。

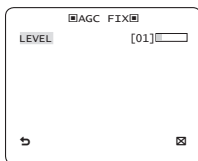
SENS-UP メニューで **OFF** または **FIX** モードが選択されている場合は、**AGC** レベルを指定できます。

USER サブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。



USER モードでは、ユーザ定義を **VERY LOW** から **VERY HIGH** まで16段階に分けることができます。

OSDメニューの使用法



FIX サブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。

AGC 利得の固定値が **FIX** モードで使用されている場合、固定する前に **VERY LOW** から **VERY HIGH** まで 16 の詳細レベルのいずれかを選択できます。

■ 注意:

- CAMERA SET の DAY/NIGHT メニューを **AUTO** に設定すると、**AGC** メニューは無効化されます。
- **FLICKERLESS** を **ON** に設定すると、**AGC FIX** モードは無効化されます。

❖ MOTION [S.SLOW, SLOW, NORM, FAST, F.FAST]

メニューを使用して、カメラモーション制御の **AGC** レベルの強さを調整できます。この機能は、**SENS-UP** メニューが **AUTO** に設定されている場合にのみ使用可能です。

AGC レベルには、**S.SLOW, SLOW, NORM, FAST** および **F.FAST** のいずれかを選択できます。

低コントラスト場面で高速で動く被写体をモニターする場合は **F.FAST** を選択し、同様の光源状態でほとんど動かない被写体をモニターする場合は **S.SLOW** を選択します。

■ 注意:

- CAMERA SET の DAY/NIGHT を **AUTO** に設定すると、**MOTION** メニューは無効化されます。

❖ DNR [OFF, LOW, MID, HIGH, USER(1~16)]

DNR (デジタルノイズリダクション) 関連の設定を行うことができます。

画面のノイズを低減します。これは特に画面のひずみが多い場合に有効です。

DNR を **USER** に設定するとレベルを設定することができます。

❖ SHUTTER

[OFF, AUTO 1/100(PAL:1/120), AUTO 1/250, AUTO 1/500, AUTO 1/1000, AUTO 1/2000, AUTO 1/4000, AUTO 1/10K, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10K, EXT]

SHUTTER メニューでは、固定の高速電子シャッター、自動高速電子シャッターおよび外部高速電子シャッター (EXT) を設定します。

固定の高速電子シャッターについては、1/100 (PAL: 1/120) から 1/10K までの 7 つのオプションのいずれかを選択できます。このシャッターは、主に高速で動く被写体の画像に適しています。

自動高速電子シャッターは高コントラストの場面では固定高速シャッターとして動作しますが、**ELC** モードと同様に低コントラストの場面で絞りが大きく開いている場合は自動的に被写体に焦点が合います。背景が明るくなると、モードが固定の高速電子シャッターモードに切り替わります。

ただし、自動高速シャッターは、DC または VIDEO レンズを搭載したカメラでのみ正しく動作します。

外部高速電子シャッター (EXT) モードでは、高速電子シャッターを **OFF** ~ 1/100 (PAL: 1/120) から 1/10K まで 8 つのモードのいずれかを選択できます。これは高速電子シャッターとして機能します。背面の **SHUTTER(S0)**、**SHUTTER(S1)** および **SHUTTER(S2)** を使用してオプションを選択できます。

それぞれの端子を **GND** に接続します。

操作については次の表を参照してください。

	SHUTTER(S0)	SHUTTER(S1)	SHUTTER(S2)
OFF (1/60)	OFF	OFF	OFF
1/100	ON	OFF	OFF
1/250	OFF	ON	OFF
1/500	ON	ON	OFF
1/1000	OFF	OFF	ON
1/2000	ON	OFF	ON
1/4000	OFF	ON	ON
1/10K	ON	ON	ON

OSDメニューの使用法

■ 注意:

- IRISモードが ELC に設定されている場合、電子シャッターを使用して輝度を調整するときに SHUTTER メニューが無効になります。
- SENS-UP 機能が AUTO に設定されている場合は、SHUTTER メニューでは OFF と AUTO のみ利用可能です。
- SENS-UP モードを FIX に設定すると、SHUTTER メニューは無効になります。
- FLICKERLESS 機能を ON に設定すると、SHUTTER メニューは無効になります。

❖ SENS-UP

[OFF, AUTO X2, AUTO X4, AUTO X6, AUTO X8, AUTO X12, AUTO X16, AUTO X24, AUTO X32, AUTO X48, AUTO X64, AUTO X96, AUTO X128, AUTO X256, AUTO X512, FIX X2, FIX X4, FIX X6, FIX X8, FIX X12, FIX X16, FIX X24, FIX X32, FIX X48, FIX X64, FIX X96, FIX X128, FIX X256, FIX X512]

暗い場面または低コントラスト場面で周辺の暗さレベルを自動的に検知して経過時間を延長し、画像を明るく鮮明に保ちます。これは FIX モードとしても使用されます。

■ 注意:

- SHUTTER オプションを固定の電子シャッターまたは EXT モードに設定すると、SENS-UP メニューは無効化されます。
- FLICKERLESS を ON に設定すると、SENSUP の FIX モードは無効化されます。
- IRIS メニューが ELC に設定されている場合は、電子シャッターによって輝度が制御され、SENS-UP 機能は FIX モードではなく OFF または AUTO モードに設定されます。
- SHUTTER メニューを AUTO に設定すると、SENS-UP メニューは OFF または AUTO モードに設定されます。

❖ FLICKERLESS [OFF, ON]

ON に設定すると、シャッタースピードは 1/100 (PAL: 1/120) 秒に固定されます。これにより、垂直同期周波数と光源のちがった周波数の不一致により発生する画面のひずみが抑えられます。

■ 注意:

- IRIS 機能を ELC に設定すると、Flickerless メニューは無効になります。SHUTTER メニューを AUTO、FIX または EXT モードに設定すると、Flickerless メニューは無効になります。
- SENS-UP 機能を FIX モードに設定すると、Flickerless メニューは無効になります。
- AGC を FIX モードに設定すると、FLICKERLESS 機能は無効化されます。

❖ XDR (eXtended Dynamic Range)

[OFF, LOW, MID, HIGH]

ガンマ補正をアクティブにコントロールし、一定のピクセル単位で周辺輝度のコントラストを操作して最適な可視性を決定します。

OFF, LOW, MID および HIGH のいずれかを選択します。高になるほど、補正レベルが上がります。

❖ DAY/NIGHT [DAY, NIGHT, AUTO, EXT]

・ DAY

DAY に設定すると、周辺の状態に関係なく DAY モードに固定されます。

・ NIGHT

NIGHT に設定すると、周辺の状態に関係なく白黒モードに固定されます。

NIGHT サブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、バーストを **OFF/ON** に設定することができるメニューが表示されます。

BURST がオンに設定されていると、白黒複合ビデオ信号とともにバースト信号が出力されます。**BURST** が **OFF** に設定されている場合は、バースト信号は出力されません。

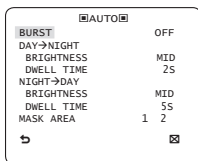
BURST オプションを **OFF/ON** に設定すると、バースト信号を **NIGHT** モードで出力するように選択できます。

・ AUTO

カメラの DAY モードと NIGHT モードは、光源の状態に応じて自動的に切り替わります。

AUTO のサブメニューを選択して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。

OSDメニューの使用法



BURST オプションを **OFF/ON** に設定するか、バースト信号を **NIGHT** モードで出力するように選択できます。

カラーフィルタから白黒フィルタへの切替における輝度レベル、**DAY→NIGHT** の輝度を **LOW**、**MID** および **HIGH** のいずれから選択できます。**HIGH** から **LOW** に近づけると、低コントラストの場面でフィルタが切り替わります。

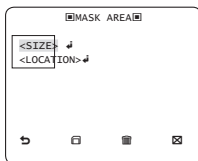
DAY→NIGHT の **DWELL TIME** は、フィルタ切替の必要性を判断するためにかかる時間です。

白黒フィルタからカラーフィルタへの切替における輝度レベル、**NIGHT→DAY** の輝度を **LOW**、**MID** および **HIGH** のいずれから選択できます。**HIGH** から **LOW** に近づけると、低コントラストの場面でフィルタが切り替わります。

NIGHT→DAY の **DWELL TIME** は、フィルタ切替の必要性を判断するためにかかる時間です。

MASK メニューは夜間の強力なスポット光源の存在で、フィルタが切替エラーまたは切替不能になることを防止するために使用されます。

MASK メニューの項目1または項目2で **SETUP** スイッチを押すと、マスクするエリアを指定可能なメニューが表示されます。



Mask 1 と2 は同時に指定できます。マスクはフィルタ切替およびマスク対象である夜間の異常に明るい場所を決定するためにのみ使用されます。

■ 注意:

- BACKLIGHT を BLC に設定すると、MASK AREA 機能は無効になります。

・ EXT

これによって、外部センサーと連動する **DAY** モードと **NIGHT** モードの自動スイッチが有効になります。

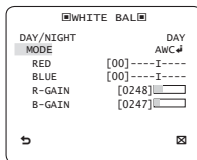
◆ WHITE BAL

[DAY/NIGHT]

カラースキームを調整する場合は、**ホワイトバランス** 機能を使用します。

・ DAY

DAY モードで、**RED** と **BLUE** の色の値を設定できます。画面が設定に応じてカラー表示されます。



■ 注意:

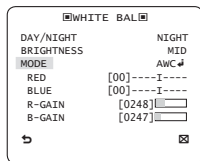
- R-GAIN および B-GAIN の値は AWC モードでのみ設定できます。

・ NIGHT

周辺の輝度に応じてホワイトバランスを個別に設定する場合は、**NIGHT** モードを使用します。

NIGHT モードが **OFF** に設定されている場合は、ホワイトバランスは常に **DAY** モードの設定として動作し、**OFF** に設定されていない場合は、**DAY/NIGHT** モードで設定されているとおりに輝度に応じてカメラが切り替わります。

OSDメニューの使用法



■ 注意:

- R-GAIN および B-GAIN の値はAWCモードでのみ設定できます
- AGC が OFF または FIX に設定されている場合、NIGHT メニューにはアクセスできません。

■ ホワイトバランスを調整するため、次の5つのモードが用意されています:

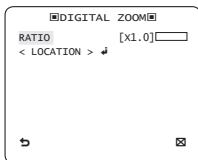
- ・ **ATW1**(自動追跡ホワイトバランスモード1): カメラの色温度は、周辺の状態に応じて自動的にリアルタイムで調整されます。色温度はおおよそ 2500K~9300K の範囲です
- ・ **ATW2**: 色温度はおおよそ 2,000K~10,000K の範囲です。
- ・ **AWC** (自動ホワイトバランスコントロール): 適切な項目の位置で **SETUP** スイッチを押すと、自動ホワイトバランスが1度だけ実行されます。
- ・ **3200K**: 色温度を3200Kに設定します。
- ・ **5600K**: 色温度を5600Kに設定します。

- **RED**: 赤の強さを調整します。
- **BLUE**: 青の強さを調整します。
- **R-GAIN/B-GAIN**: 現在の色温度を手動で設定できるようにします。
- **BRIGHTNESS: DAY** モードの設定から **NIGHT** モードの設定に切り替え、輝度レベルを選択します。

◆ DIGITAL ZOOM [ON/OFF]

デジタルズームの倍率と位置を設定できます。**DIGITAL ZOOM** 機能を **ON** に設定して **SETUP** スイッチを押すと、該当する画面が表示されます。

ズーム倍率と位置を決定すると、デジタルズーム機能が作動します。



- **LOCATION**: 設定倍率まで画像を拡大して **SETUP** スイッチを押すと、▲▼◀▶ スイッチを使用した場合と同様に有効画面の欠損領域を確認できます。

■ 注意:

- デジタルズーム倍率の設定が1xを超える場合は、**FENCE** 機能が無効になります。**DIGITAL ZOOM** 機能によってピクセル自体も拡大されるため、品質が低下する可能性があります。

◆ DETAIL [0~3]

水平または垂直方向の鮮明度をコントロールします。

◆ V-SYNC [INT, LINE]

垂直同期モードで **INT** または **LINE** を選択します。

垂直同期を選択すると、**INT** が使用されます。

LINE を選択すると、同期のための外部電源周波数が使用されます。

LL-PHASE を調整できます。

■ 注意:

- DC 12V を使用すると、V-SYNC が INT に固定され、変更できなくなります。

OSDメニューの使用法

- ❖ AGC COLOR SUP [LOW, MID, HIGH]
カラスキームは AGC 値によって調整します。

- ❖ REVERSE [OFF, H, V, H/V]
ビデオ信号を水平、垂直、または両方向に逆転します。

- ❖ POSI/NEGA [+,-]
ビデオ輝度信号をそのまま、または逆転して出力します。

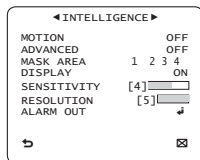
- ❖ PIP [OFF, ON]
子画面機能を使用して、同一画面でサブ画像とメイン画像を同時に表示します。

- Note :
- 複数のプライバシーゾーンを設定し、PRIVACY SET を ON に設定すると、PIP 機能が無効になります。
 - INTELLIGENCE 機能を FENCE モードに設定すると、PIP メニューは無効になります。

- ❖ DIS [OFF, ON]
デジタル手ブレ補正では手ブレ補正を設定します。

- 注意 :
- DIS を ON に設定すると、補正エリアはデジタルズーム倍率で設定したとおり拡大されます。デジタルズーム倍率を補正用の拡大ズーム倍率より大きく設定した場合は、DIS 機能が無効化されます。

INTELLIGENCE



INTELLIGENCE メニューでは、モーション検知およびトラッキングを設定できます。

- ❖ MOTION [OFF, TRACKING, DETECTION]

- ・ TRACKING
動く被写体を検知しトラッキングします。

- ・ DETECTION
動く被写体を検知します。

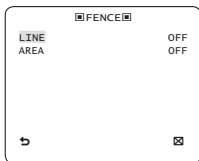
- 注意 :
- DETECTION に設定されている場合は、ADVANCED メニューの FIXED/MOVED および FENCE などの機能は設定できません。

- ❖ ADVANCED [OFF, FIXED/MOVED, FENCE]

被写体の動きを検知し、動く被写体の画像を表示してから移動ルートを追跡します。

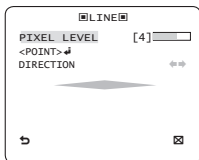
- ・ FENCE
移動する被写体が指定した LINE または AREA を通過したことを検知します。
前のフレームおよび現在のフレームの分析において被写体の動きが検知され、その動きが一定のエリアで重複している場合、被写体の中心線がラインを通過すると「PASS」と表示され、被写体の中心点がエリアを通過すると「ENTER」または「EXIT」と表示されます。

OSDメニューの使用法



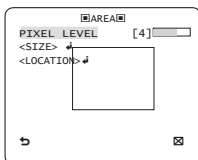
LINE の位置と検知方向、および **AREA** のサイズと位置を設定することができます。

- ラインの設定方法



- ① **LINE** オプションを **ON** に設定して **SETUP** スイッチを押すと、ラインの位置と検知方向を指定することができます。
- ② 位置設定のための **PIXEL LEVEL** を変更する場合は、▲▼◀▶スイッチを1回押して移動するピクセルを指定します。
- ③ **<POINT>** では、**SETUP** スイッチを1回押してラインの最初の位置を指定し、再度スイッチを押して2番目の位置を指定します。
▲▼◀▶スイッチを使用して位置を指定します。
2つの点の位置をそれぞれ設定し、**SETUP** スイッチを押して位置調整を終了します。
- ④ **DIRECTION** を変更すると、検知方向を指定できます。決定した2つの点によって、検知方向が画面に表示されます。

- エリアの設定方法



- ① **AREA** オプションを **ON** に設定して **SETUP** スイッチを押すと、エリアの位置とサイズを指定することができます。
- ② 位置設定のための **PIXEL LEVEL** を変更する場合は、▲▼◀▶スイッチを1回押して移動するピクセルを指定します。
- ③ **<SIZE>** で **SETUP** スイッチを押し、▲▼◀▶スイッチを使用してサイズを調整します。
再度 **SETUP** スイッチを押し、サイズ調整を終了します。
- ④ **<LOCATION>** で **SETUP** スイッチを押し、▲▼◀▶スイッチを使用して位置を指定します。
再度 **SETUP** スイッチを押し、位置調整を終了します。

■ 注意:

- **FENCE** の **LINE** を **ON** に設定すると、**PRIVACY 12** は使用できなくなります。
FENCE、**PIP**、**DIS** および **DIGITAL ZOOM** (デジタルズーム倍率の設定が1xを超える場合) の機能は同時に使用することはできません。
- 決定した **AREA** と **LINE** の境界では、複数の動く被写体が互いに重複したり、1つの被写体が複数の方向に分割されたりする場合は、**FENCE** 検知エラーが発生します。

■ FIXED/MOVED

画面の被写体が突然消滅したり、被写体が突然出現したり、一定の時間留まったりする場合、そのエリアが表示されます。

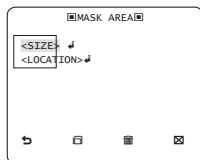
検知 (**FIXED/MOVED**) エラーは次の場合に発生します。:

- 継続して、ランダムな方向に複数の動きがある場合
- 固定された被写体が一方方向に継続的に動く場合 (2つ目の被写体が1つ目の動く被写体にかかる場合)

OSDメニューの使用法

❖ MASK AREA [1~4]

マスク対象の検知例外エリアを指定します。
マスク番号を選択し、サイズと位置を指定します。



❖ DISPLAY [ON, OFF]

DISPLAY オプションが **ON** に設定されていると、動きを検知するとその動きまたは設定の **ADVANCED** 機能が画面に表示されます。

❖ SENSITIVITY [1~7]

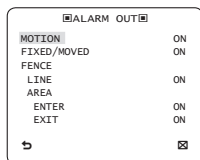
モーション検知の感度を設定します。

❖ RESOLUTION [1~5]

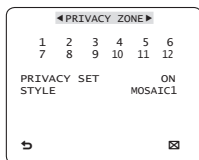
高に設定すると、カメラは被写体のわずかな動きも検知することができます。

❖ ALARM OUT

するメニュー項目を **ON** に設定すると、動きを検知するとカメラから警告が発せられます。



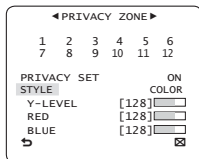
プライバシーゾーン設定



PRIVACY 機能では、モニター中に指定したプライバシーエリアを遮蔽することによって、プライバシーが保護されます。プライバシーゾーンは12まで指定できます。

PRIVACY SET を **ON** に設定すると、**PRIVACY ZONE** 設定が適用されます。

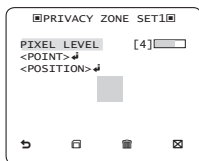
スタイルを変更すると、**PRIVACY ZONE** のモザイクサイズとカラーを調整できます。



▲▼◀▶スイッチを使用して **PRIVACY** 1から12までのいずれかを選択します。

PRIVACY 1~12 のいずれかを選択し、**SETUP** スイッチを押して設定を確定します。**PIXEL LEVEL** の変更に合わせて移動するピクセルを指定し、位置を設定します。

OSDメニューの使用法



- 点の設定方

Yそれぞれの位置を4つの点で設定できます。

- ① **<POINT>** の **SETUP** スイッチを押すと、**PRIVACY_ZONE** で使用可能な点が表示されます。**SETUP** スイッチを押すたびに、使用可能な点が移動します。
- ② **▲▼◀▶** スイッチを使用してそれぞれの点の位置を設定します。4つの点の位置をそれぞれ設定し、**SETUP** スイッチを押して位置調整を終了します。

- 位置の設定方法

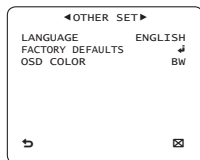
エリア全体の位置を移動することができます。

- ① **<POSITION>** の **SETUP** スイッチを押すと、プライバシーゾーン全体に位置を移動することができます。
- ② **▲▼◀▶** スイッチを使用して位置を移動し、**SETUP** スイッチを押して確定します。

■ 注意:

- 複数の **PRIVACY_ZONE** を設定し **PRIVACY SET** を **ON** に設定すると、**PIP** 機能は無効になります。
- 12番目の **PRIVACY_ZONE** を指定すると、**FENCE** の **LINE** 機能は無効になります。

その他設定



❖ LANGUAGE

画面に表示される言語を設定することができます。
左/右キーを使用して、言語を選択します。

❖ FACTORY DEFAULTS

すべての設定が工場出荷時の初期設定に戻されます。
ただし、**PROTOCOL**、**BAUD RATE**、**ADDRESS** および **LANGUAGE** はデフォルトには戻りません。

❖ OSD COLOR [BW, R/G/B]

OSD (オンスクリーンディスプレイ) カラーは **COLOR** または **B/W** に設定できます。

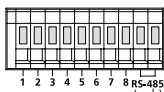
OSDメニューの使用法

COMMUNICATION

◀ COMMUNICATION ▶	
PROTOCOL	SAMSUNG
BAUD RATE	9600
ADDRESS	0

COMMUNICATION メニューはRS-485通信に関する設定を行う場合に使用されます。

カメラのリアパネルを使用してRS-485に接続します。



[カメラ入出力コネクタ]

▲▼◀▶スイッチを使用して通信に必要なプロトコル、通信速度およびアドレス (0~255) を指定します。

❖ PROTOCOL

通信プロトコルを選択します。

❖ BAUD RATE

通信速度を選択します。

■ 注意:

- 通信速度は、指定したプロトコルに応じて異なります。

❖ ADDRESS [0~255]

同一のRS-485ネットワーク上のそれぞれのカメラに一意のアドレスを指定する必要があります。

個々のカメラを制御するには、カメラのアドレスとDVRまたはコントローラのアドレスが一致する必要があります。

SYSTEM INFORMATION

◀ SYSTEM INFO ▶	
TYPE	3_BOX_NOR_N
PROTOCOL	SAMSUNG
ADDRESS	1
BAUD RATE	9600
SERIAL NO.	0000000000000000
CAMERA VER.	v2.00_100501

プロトコル、アドレス、通信速度、シリアル番号、カメラバージョンおよびEEPバージョンなどのシステム情報を参照することができます。

OSDメニューの使用法

❖ 初期設定テーブル

・ カメラ設定	
CAMERA ID	OFF
IRIS	ALC
AGC	VERY HIGH
MOTION	(F.FAST)
DNR	MID
SHUTTER	OFF
SENS-UP	AUTO x4
FLICKERLESS	(OFF)
XDR	MID
DAY/NIGHT	AUTO
DIGITAL ZOOM	OFF
DETAIL	[2]
AGC COLOR SUP	MID
REVERSE	OFF
POSI/NEGA	+
PIP	OFF
DIS	OFF
V-SYNC	INT

仕様

仕様

項目	サブ項目		SCB-2001N			
カメラタイプ	CCTVカメラ (DAY/NIGHT)					
画像	デバイス		1/3・Super-HAD IT CCD			
	ピクセル	合計	811 x 508			
		有効画素数	768 x 494			
走査	システム		インタレース			
	走査線		525本			
	フレーム		30フレーム/秒			
	水平周波数	内部モード	15,734 Hz			
		ラインロックモード	15,750 Hz			
	垂直周波数	内部モード	59.94 Hz			
		ラインロックモード	60 Hz			
最低場面照度	条件			最低場面照度		
	感度アップ	F No.	レベル	デイ	ナイト	
	オフ	1.2	50	IRE	0.05 Lux	0.005 Lux
	オフ	1.2	30	IRE	0.03 Lux	0.003 Lux
	オフ	1.2	15	IRE	0.02 Lux	0.002 Lux
	512 times	1.2	50	IRE	0.00010 Lux	0.00001 Lux
	512 times	1.2	30	IRE	0.00006 Lux	0.00001 Lux
	512 times	1.2	15	IRE	0.00003 Lux	0.000003 Lux
	プライバシーゾーン数		12 (多角形方法)			
デイ/ナイト		DAY/NIGHT/AUTO/EXT				
モーション検知		オフ/トラッキング/検知				
XDR (拡張ダイナミックレンジ)		オフ/オン (レベル設定)				
デジタルズーム		x1~x16 (x0.1刻み)				
PIP		オフ/オン				
高速シャッター		1/60~1/10K秒 (OSD/外部コントロール)				
フリッカレス		オフ/オン				
機能	感度アップ		x2~x512			
	BLC		オフ/オン (エリア設定)			
	AGC		オフ/オン (最大レベル設定)			
	ELC		オフ/オン (~1/200K秒)			
	ラインロック		オフ/オン (フェーズコントロール)			
	カメラID		オフ/オン (2ライン当たり最大54回)			
	ホワイトバランス		ATW1/ATW2/AWC/3200K/5600K			
	デジタルノイズリダクション (DNR)		オフ/オン (アダプティブ3D+2D)			
	デジタル手ブレ補正 (DIS)		オフ/オン			
	インテリジェントビデオ		Fixed/Moved, Fence			
	その他機能		詳細、反転 (縦/横)、POSI/NEGA			

仕様

項目	サブ項目	SCB-2001N	
解像度	横	600TVライン	
	縦	350TVライン	
ビデオ出力	-	VBS 1.0Vp-p, 75 Ω	
S/N比	S/N比	約52dB	
レンズ	レンズドライブタイプ	手動/AI (VIDEO/DC)	
	マウントタイプ	CS/C	
アーム	入力	N/A	
	出力	1出力	
リモコン	同軸 (同軸ケーブル上のデータ)	はい (SCX-RD100付)	
	RS-485	はい (マルチプロトコル, 8個)	
環境条件	動作温度	-10℃ ~ +50℃	
	湿度	90%以内	
電源	電源要件	AC24V ± 10%(60Hz ± 0.3Hz) DC12V ± 10%	
	消費電力 (DCレンズ付き)	通常操作の場合: 2.3W DAY/NIGHTフィルタの切替: 2.8W	
	LEDインジケータ	あり	
外形仕様	寸法 (W×H×D)	正味	64(W) x 58(H) x 109.2(D) mm
		パッケージ	173(W) x 99(H) x 115(D) mm
	重み係数	正味	305g
		パッケージ	530g
	彩度	本体	シルバー

MEMO

MEMO



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400
TEL : +82-70-7147-8740-60 FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

1480 Charles Willard St, Carson, CA 90746, UNITED STATES
Tol Free : +1-877-213-1222 FAX : +1-310-632-2195
www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business
Park Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS
TEL : +44-1932-45-5300 FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungsecurity.com
www.samsungtechwin.com

P/NO. : Z6806169101A